

広報 かめす

2026
NO. 1307 4



4月からの市役所組織紹介
第9次鹿沼市総合計画
はたちの座談会2026
令和7年度古澤育英会表彰
令和8年度予算公表
かめまふるさと大使
市役所の窓口受付時間変更

📷 はたちの座談会

4月からの市役所の組織を紹介します

行政経営課行政経営係 ☎ (63)2211

令和8年度は第9次鹿沼市総合計画がスタートする年です。新しい総合計画を実現させるために、横の連携強化により課題解決の向上を図るなど、今まで以上に市民サービスの質を高められるよう、4月から新たな組織体制とし、全庁的な課題に取り組んでいきます。

・主な変更点

1 危機管理課が 秘書室へ移管

- ・災害発生時などに迅速な情報伝達や意思決定を行うため、「危機管理課」を秘書室に配置します。

2 ふるさと納税課

- ・「稼ぐ鹿沼」の実現を目指し、ふるさと納税寄附の増額や返礼品の拡充、市のプロモーションを強化するため、「ふるさと納税課」を設置します。

3 施設活用課

- ・小中学校再編による廃校の利活用や、公共施設の維持管理を含む業務の一元化を推進するため、「施設活用課」を設置します。

4 財務部

- ・公平で透明性の高い財務運営を実現するため、税務を含む財源確保と予算編成・予算執行、契約業務までを担当する「財務部」を設置します。

5 福祉まると課

- ・厚生課に「福祉まると相談室」を含め、福祉事務所の総合調整を担う「福祉まると課」を設置します。

7 施設管理室

- ・建築・設備などの専門的な視点での施設劣化状況等を把握し、予防保全や施設マネジメントによる長期的な維持管理をするため、施設管理室を設置します。

6 環境保全課

- ・複雑化・多様化する環境問題に対応するため脱炭素政策の推進や、今まで林政課で対応していた野生鳥獣対策など動植物に対応する「いきもの係」を設置し、それらを一元化した「環境保全課」を設置します。

8 保健給食管理室

- ・給食無償化などの課題に対応し、給食を通じた食育・保健指導を一体的に行うため、保健給食管理室を設置します。

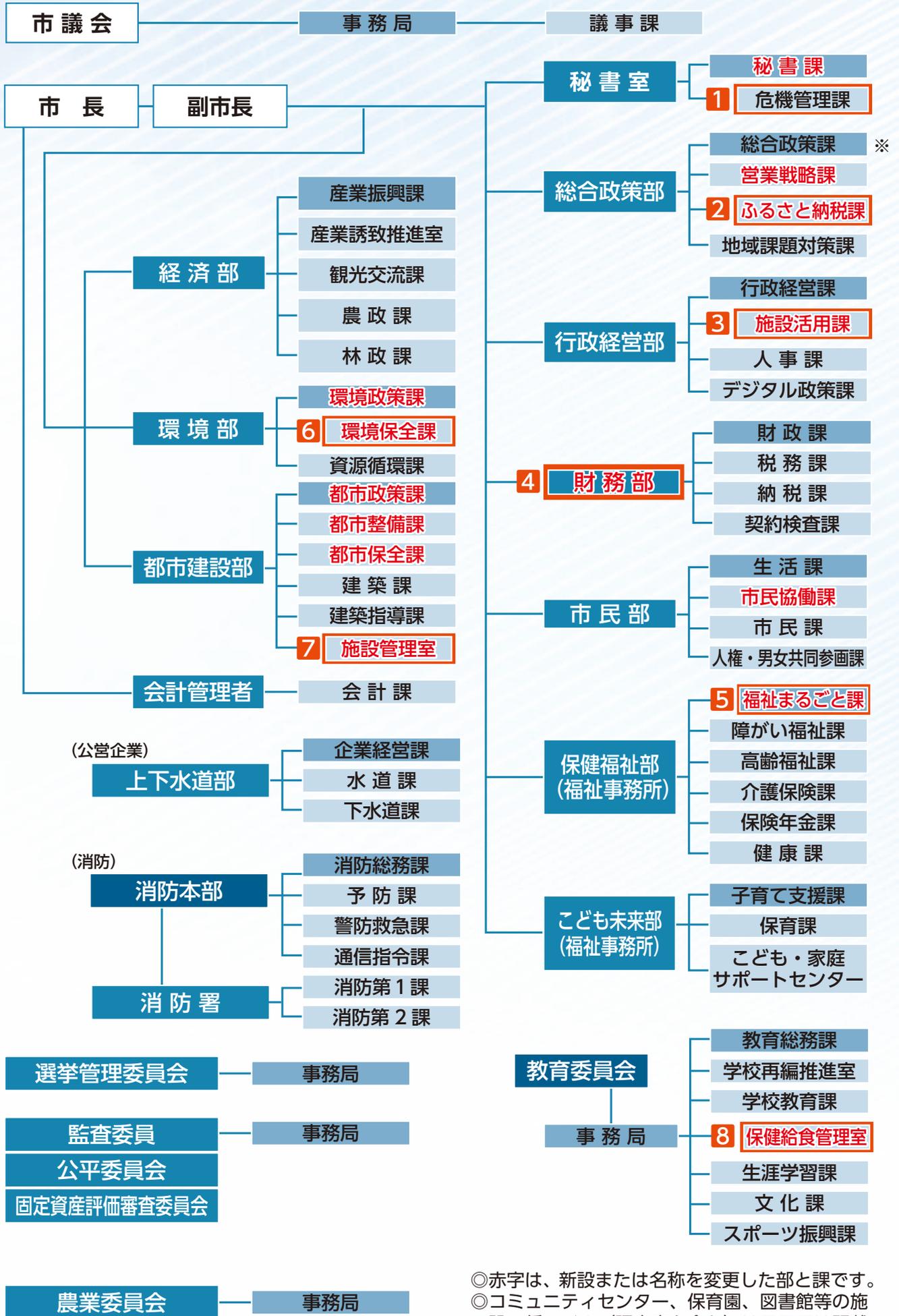


※東京サテライトオフィスの設置

- ・総合政策課内に東京サテライト担当を配置し、「稼ぐ鹿沼」、「Made in 鹿沼」の活動拠点として、高輪ゲートウェイシティに事務所を設置します。



令和8年度 鹿沼市機構図



◎赤字は、新設または名称を変更した部と課です。
 ◎コミュニティセンター、保育園、図書館等の施設、係レベル（課内室を含む）はここでは記載していません。

組織紹介

第9次総合計画

はたちの座談会

古澤育英会

予算

市民のひろば

フラッシュ

みんなの健康

お知らせ

ふるさと大使

計画策定にあたり、
多くの皆さんに協力していただきました

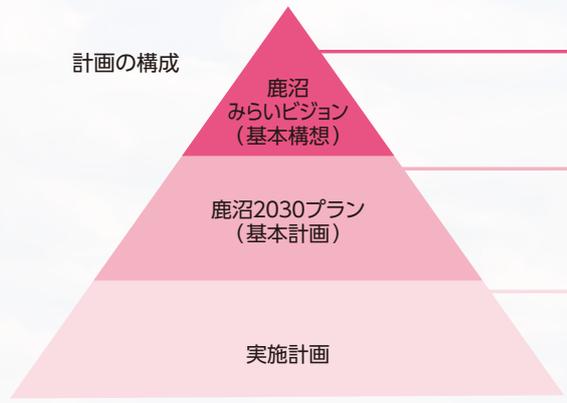


かめま未来ミーティングやエコノミーティングなど、各種ミーティングを実施し、704人の参加がありました。

第9次鹿沼市 総合計画が スタートします！

総合政策課政策係 ☎(63)2146

令和8年度を初年度とする「第9次鹿沼市総合計画」を策定しました。
総合計画は、多くの市民の皆さんと直接対話し、「ご意見をお聴きしながら」ともに創り上げた市民が主役のまちづくりの指針です。



計画の構成

おおむね10年後を展望し、鹿沼のみらい像とその実現に向けたまちづくりのテーマを明らかにします。

みらいビジョンを実現するために2030年(令和12年)までの5年間に推進すべきテーマ毎の施策を定め、5か年の重点事業等をプランとして示します。

2030プランに定めた施策を着実に推進するための年度ごとの予算を伴った具体的な事業とその取組内容を掲げます。社会の動きや市民ニーズの変化に的確に対応するため、必要に応じてプランに示した施策の変更や新たな事業の位置付けも行います。

○ 鹿沼みらいビジョン (基本構想)

目指す“みらい”の鹿沼

豊かな自然と文化につつまれ 人が輝き 地域が輝く みんなが住みたいまち

まちづくりのテーマ

- 1 みんなが こどもたちを健やかに育て 一人ひとりを尊重して暮らす「心豊かなまち」
- 2 みんなが 心も体も健康で 互いに支え合い思いやりをもって暮らす「健やかなまち」
- 3 みんなが 魅力と実力を認識し 交流を広げながら楽しく暮らす「誇れるまち」
- 4 みんなが 生きがいをもって働き 賑わいを創出し 豊かに暮らす「活力あるまち」
- 5 みんなが きれいな環境と安全安心な地域のなかで 助け合いながら暮らす「快適なまち」
- 6 みんなが 情報を共有し 必要な行政サービスを受けながら便利に暮らす「開かれたまち」

“みらい”に向かって まちづくりのキーワード

協働・共創

市民の皆さんと行政が、それぞれ持てる力を出し合い、ともに手を携え、鹿沼の“みらい”を創ります。

Made in 鹿沼

鹿沼の文化や産業の歴史と伝統を大切に守りながら、新たな個性も加え、多くの新しい“鹿沼産”、“鹿沼発”の魅力を生み出し、「Made in 鹿沼」として発信します。

○ 鹿沼2030プラン（基本計画）

鹿沼みらいビジョンの実現に向けて、今後5か年の間に特に力を入れて進める「“みらい”への重点プログラム」と、鹿沼みらいビジョンに掲げた6つのまちづくりのテーマを施策展開の柱とした「5か年の施策展開」を定めました。

5か年の施策展開の戦略ワード「鹿沼+（プラス）」

「鹿沼みらいビジョン」では、これまでに引き続き「協働・共創」、そして新たに「Made in 鹿沼」をまちづくりのキーワードとしました。

「鹿沼2030プラン」では、さらに施策展開の戦略ワードとして「鹿沼+（プラス）」をプラスし、鹿沼の魅力のアピールや関係人口の増加に結びつく事業を、市民の皆さんや企業の皆さんと展開していきます。

“みらい”への重点プログラム8+1
～みんなが住みたいライフタウンを目指して～

市民の皆さんはもちろん、市外、県外、国内外の人たちも住みたい、住み続けたいと思えるまちをつくるため、次のプログラムを重点的に推進します。

1 「健康都市宣言のまち」
人生100年時代の健康づくり

・9月を「健康都市推進強調月間」として、集中して官民連携による市民の健康意識を醸成
・介護予防・認知症予防・フレイル予防の推進 など
◆健康都市をアピール

2 「いごもどと過ごしやすいまち」
すこやかな成長を応援

・結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援の拡充
・いちごっこ出産・子育て応援給付金、医療費助成、国県と連携した学校給食費の無償化 など
◆子育て支援充実のまちをアピール

3 「文化の薫るまち」
文化財の保護と新たな市民活動の促進

・「鹿沼ルネサンス構想」を指針とした新たな文化芸術の地域づくり
・まるごと博物館事業の推進 など
◆レベルの高い市民活動をアピール

4 「市民のチカラをあわせて守る」
総合防災対策

・防災倉庫と避難所の市内各地への再配置
・自主防災体制づくりの促進
・消防団の強化
・防災情報システムの充実 など
◆安全安心のまちをアピール

5 「みんな大好き鹿沼」
知名度アップ作戦

・「キャンパス（プラス）」観光戦略
・目指せ10億円、ふるさと納税の倍増
・「東京サテライトオフィス」の営業活動 など
◆鹿沼をアピール

6 広域交流拠点づくり

・新たな産業団地の整備と「さつき」の聖地「花木センター」のリニューアル
・JR鹿沼駅と東武新鹿沼駅の機能強化と周辺地域の賑わいの創出 など
◆ポテンシャルの高さと首都圏・宇都宮への利便性をアピール

7 西北部
「水とみどりのふるさと」の創造

・南摩ダムを拠点とした新たな回遊戦略の展開
・アウトドアの聖地「アピール」作戦 など
◆豊かな田舎暮らしをアピール

8 中心市街地
「みんなが集う楽しい街」の創造

・創業支援、空き家・空き店舗の活用促進
・URやまちづくり団体、企業等との協働によるリノベーションまちづくりと賑わいの創出
・拠点駅周辺における高校生等の学習スペースの整備 など
◆楽しい街暮らしをアピール

+1 市制80周年記念事業

・令和10（2028）年10月10日に市制施行80周年を迎えることから、これまでの歩みを振り返り、さらに飛躍するための新たな出発の年と位置付け、各種施策を展開
◆みんなが住みたいまち鹿沼を全国にアピール

「5か年の施策展開」を含む、総合計画の全文は、市ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。



はたちの座談会 2026 ~Café Talk~

生涯学習課青少年係 ☎ (63)8323



1月24日(土)、KEYHOLE(中田町)を会場に、「はたちの座談会」が開催されました。参加したのは市長・教育長と今年度二十歳を迎えた7人。おしゃれなCaféで、リラックスした雰囲気の中での意見交換会となりました。KEYHOLE 荒城店長にも参加いただきました。

鹿沼市の現状と未来について



▲岩本 翔生 さん
「本日の司会をつとめます」

佐藤 今の社会は、SNSが発達して、実際に交流する場が減ってきているので、何か小さなイベントを開催してまちを活性化してほしいです。

神山 高齢社会になっているので、高齢者が長生きできるように公園などで運動できるようなイベントがあるといいなと思います。

坂 最近、SNSで鹿沼の新しくできたカフェの特集が増えています。この座談会のように、おしゃれなカフェで中学生がいろんな年代の人と話ができるようになるば、子どもと地域が繋がるのではないかと思います。

市長 みなさんからの意見を参考に、公園でのイベントやSNSの発信について取りくんでみたいと思います。SNSは、種類によって見ている人が異なるので、市としても情報発信はとても大切だと思っています。その反面、座談会のように顔を合わせての対話は本当に大切だと思います。

鹿沼市の交通について

渡邊 都内の大学まで、電車を使って毎日通学していますが、日光線の本数が少なく思います。宇都宮から鹿沼への電車の待ち時間が長いので、せめて通勤・通学の時間帯だけでも1〜2本増えたらすごく助かる人多いと思います。もし、自分の家の近くの道路を直してほしいと思った時に、誰に相談すればいいかが分からないです。

市長 日光線について、過去に、朝7時台の電車が減らされました。高橋生からの切実な要望を受けて、鉄道会社につけあい、本数を戻していただいた経緯があります。利便性が高まるよう、随時、鉄道会社に要望しているのが現状です。道路を直してほしいや危険箇所などについては、市の公式LINEで通報できる制度がスタートしています。



鹿沼市の観光業の発展や今後の変化について

坂 宇都宮のお土産屋さんでバイトをしています。鹿沼のシウマイが、欠品になつてしまつほど人気で、もっと外にPRできたらいいなと思います。

岩田 バイクに乗るのが好きなので、あちこちに、面白いオブジェがあつたりするとツーリングスポットになつていいなと思います。例えば、シウマイの妖精とか(笑)。

和久井 市内のホテルでバイトをしています。シウマイを提供した際に、「これってかめまシウマイですか」と聞かれることがあります。かめまシウマイはどんな特徴がありますか？

市長 「シウマイ」については、宇都宮の「餃子」と肩を並べられるように頑張っています。かめまシウマイは、お店によってアレンジが違います。いろんな種類のシウマイがあるのが、かめまシウマイの魅力だと思います。



10年後の自分について

岩本 群馬の大学の社会福祉学科に通っています。今、社会福祉人材の育成のために、精神障がいをお持ちの方に對する福祉用具の開発をしたいという夢があつて、それを実現できていれほしいなと思います。

和久井 教師を目指して大学の教育学部に通っています。10年後には、教師になつていふと思つのですが、どのような教師が求められているのかを教育長に教えていただきたいです。

教育長 子どもたちには自己肯定感を身につけてほしいです。先生を目指すにあつて、子どもたちが、「生きてよかつた」と思えるような気持ちを育てられるような先生になつてほしいなと思います。

教育長 鹿沼の良さや、市内にどんなものがあるかなど知らないこともあるかなと思います。目的を定めずにいろいろなところに行つてみるのが大切ななと思います。



▲座談会のあとは、KEYHOLEのランチを食べながら雑談し、親睦を深めました。料理がとてもおいしかったです♪

今よりもっと鹿沼を好きになるためにできること

岩田 僕、結構、鹿沼が好きで。でも、自分の生活圏くらいしか鹿沼を知らないのので、観光地とかいろんなところに行つてみようかなという感じです(笑)。

岩本 小中学生など純粋な意見が出るような世代との交流で、どんな意見が出るかみたいなことをやってみようかと思つた。鹿沼市を好きな人が増えると思つた。

市長 自分たちの地域をまず知つてほしいです。栗野地域に「双体道祖神」が数か所ありますが、私は、そこを巡るマニアックなことをしていました。

教育長 鹿沼の良さや、市内にどんなものがあるかなど知らないこともあるかなと思います。目的を定めずにいろいろなところに行つてみるのが大切ななと思います。

自分たちの地域をまず知つてほしいです。栗野地域に「双体道祖神」が数か所ありますが、私は、そこを巡るマニアックなことをしていました。

市長・教育長から

松井市長

若い人たちが、チャレンジすることを応援できるまちをつくることを目指したいです。



中村教育長

これからは、正解がない選択がたくさんあると思います。どうやってこれから生きて行けばいいかを自分で考えていくことが大事だと思います。

KEYHOLE 荒城店長から メッセージ

私は、八王子市から栃木市に引っ越し、鹿沼市のこの店に通勤しています。初めて「鹿沼秋まつり」で、彫刻屋台を見た時にとてもきれいで、神秘的だなと思いました。

障がいや悩んでいる子ども、親御さん、兄弟がたくさんいるので、若い人たちが障がいを持った人たちも輝ける環境づくりをできるといいなと思います。



組織紹介

第9次総合計画

はたちの座談会

古澤育英会

予算

市民のひろば

フラッシュ

みんなの健康

お知らせ

ふるさと大使

中学生(43人)

東中 3年 荒川 樹希(陸上競技)

齊藤芽生子(将棋)

飯塚 結菜(陸上競技)

高橋 蒼良(陸上競技)

宮内 陽向(陸上競技)

青柳 実苑(水泳)

小西朔大朗(書道)

小室 翔(書道)

川津 哉(弓道)

齋藤 有吾(野球)

高橋来伶夏(野球)

西村 太陽(野球)

岩本 陽斗(サッカー)

宇賀神夢歩(バトボール)

大出 和叶(野球)

小峯 圭也(フリスビー)

田島 花華(水泳)

齊藤くらら(野球)

星野 心奏(バレエ)

高根沢奏太(卓球)

鈴木 健太(卓球)

山口 優和(作曲)

伊藤 滉弥(卓球)

塩原 琥珀(野球)

田村 翔(卓球)

黒川 智稀(画)

鈴木 牙空(バトボール)

塚原 沙弥(水泳)

中野 妃葵(書道)

大貫 佑俐(書道)

植竹 咲奈(野球)

岡本 大夢(陸上競技)

湯澤心莉叶(野球)

日光市立栗原中 宇都宮附屬中 作新学院中等部

2年 小林 奏都(ホッケー)

3年 寺内 沙帆(吹奏楽)

3年 松本 鶴寿(野球)

2年 阿部 琳夏(ゴルフ)

今泉 徹大(野球)

大門 廉(科学研究)

大塚 蓮(野球)

尾花 瑛音(柔道)

柿沼 大翔(野球)

柏淵涼太郎(野球)

高校生(42人)

鹿沼高 3年

早乙女碧里(放送)

阿久津颯人(将棋)

齊藤咲弥子(将棋)

小川 大翔(水泳)

菅沼 杏名(絵画)

染谷 美月(朗読)

福田 陸翔(陸上競技)

藤田 将永(スケート)

矢野 絢心(陸上競技)

澤田 奈々(写真)

笠井 華奈(画)

菅谷 帆乃(吹奏楽)

高橋佳那子(吹奏楽)

糸井 惟人(ホッケー)

小曾戸拓末(ホッケー)

小林 響希(ホッケー)

清水 舞(ホッケー)

早乙女夏梨(剣道)

白井伊吹樹(弓道)

荒川 智香(バトボール)

作新学院高

2年 大沼 鼓虎(野球)

2年 岡田 凌明(弓道)

2年 佐藤 智保(吹奏楽)

2年 大橋 永昌(野球)

2年 大房 瑠唯(野球)

1年 小野寺 栞(フリスビー)

1年 鈴木 淳斗(野球)

1年 森田 悠吾(弓道)

1年 沼部 隼夢(野球)

2年 市川 真愁(バトボール)

2年 上島 桃耶(サッカー)

3年 伊藤 凜体(操)

3年 横田 陽子(ラグビー)

3年 高橋 悠(陸上競技)

3年 石川 将汰(弓道)

3年 小林 栄絢(ボウリング)

3年 木島 大耀(卓球)

2年 水野谷風人(フリスビー)

2年 木嶋 美駆(水球)

団体(8団体)

準Eight

KANUMA SATSUKI DREAMERS バトンチーム

KANUMA SATSUKI DREAMERS Marchingband

鹿沼ボーイズ

東中

陸上競技部女子

陸上競技部男子

卓球部男子

北押原中

アーチエリー部女子

鹿沼高

組織紹介

第9次総合計画

はたちの座談会

古澤育英会

予算

市民のひろば

フラッシュ

みんなの健康

お知らせ

ふるさと大使



令和8年度 予算を公表します



財政課財政係 ☎(63)2151

鹿沼市の財政は、自主財源の根幹をなす市税の増収が見込まれますが、物価高騰等により、市の負担も増大するなど、厳しい状況が続いています。

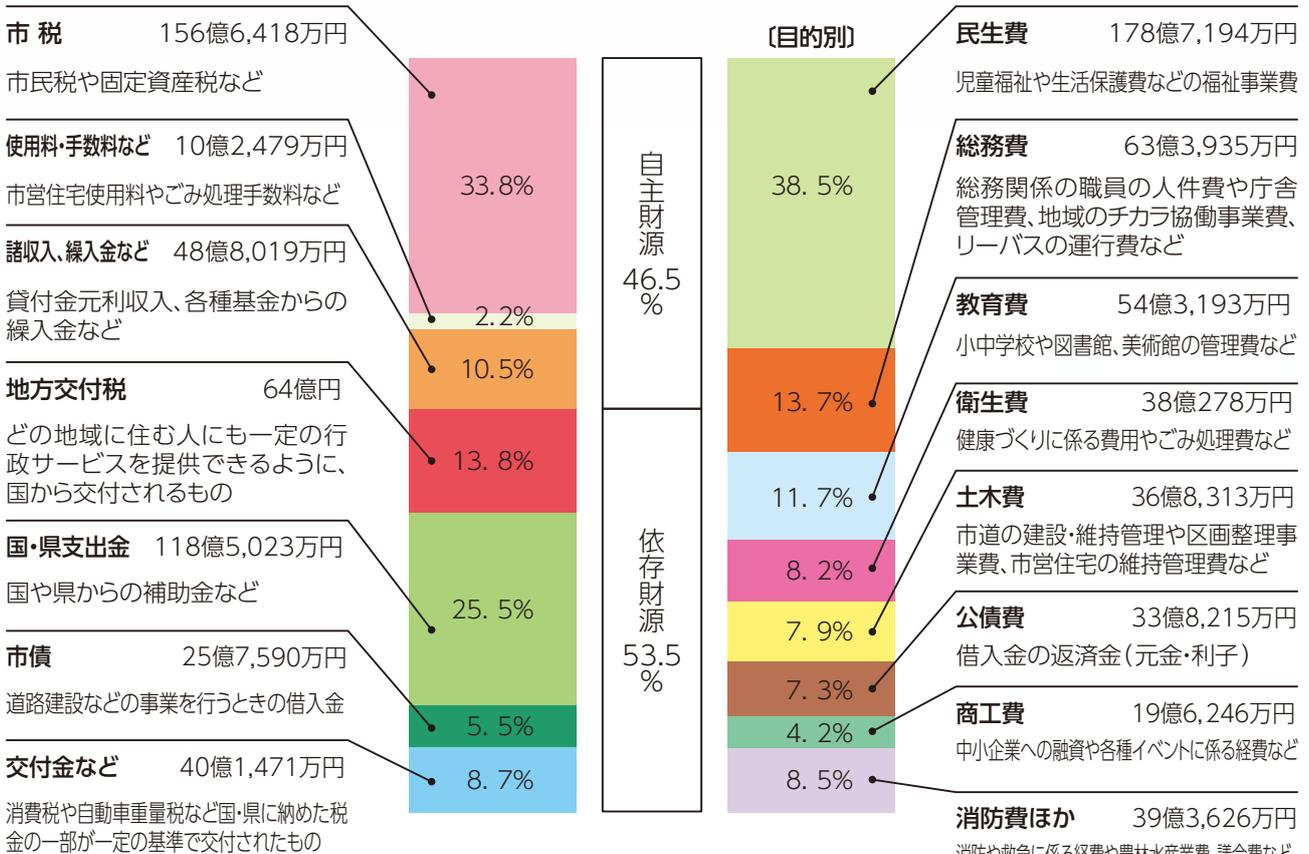
このような中で、令和8年度は、第9次鹿沼市総合計画がスタートし、計画に掲げた施策の着実な推進に向けて第一歩を踏み出す重要な年であることから、積極的な予算編成を進め、過去最大の予算規模となりました。総合計画が目指す、「豊かな自然と文化に つつまれ 人が輝き 地域が輝く みんなが住みたいまち」の具現化に向け、各種取り組みを着実に推進していきます。

令和8年度 一般会計の当初予算

歳入

予算規模 464億1,000万円(前年度比7.0%増)

歳出



水道・下水道事業会計の予算

水道・下水道事業会計は、上下水道管理運営のための会計で、独立採算制をとっています。

○水道事業会計

収支	収入	支出
収益的収支(維持管理)	16億151万円	16億131万円
資本的収支(設備投資)	5億4,563万円	16億8,302万円

○下水道事業会計

収支	収入	支出
収益的収支(維持管理)	24億5,034万円	24億3,556万円
資本的収支(設備投資)	7億7,882万円	16億1,679万円

特別会計の予算

特別会計は、特定の収入をもって特定の事業を行う会計で、一般の収入や支出と区別して個別に経理しています。

会計名	予算額
国民健康保険	94億5,700万円
公設地方卸売市場事業費	1,946万円
介護保険	87億2,100万円
後期高齢者医療	15億4,800万円
粕尾財産区	23万円
清洲財産区	101万円
合計	197億4,670万円

重点事業

令和8年度予算は、「市民の暮らしを守り、鹿沼の“みらい”を創造する予算」として、学校給食の無償化、物価高騰対策、子育て支援策の拡充や、教育環境の充実を図るとともに、安全安心な暮らしを守る道路の整備などを推進します。

☆学校給食の無償化 4億6,765万円

小中学校の学校給食を無償化し、保護者の経済的な負担を軽減

☆物価高騰対策 7億3,059万円

プレミアム付商品券の発行支援、「指定ごみ袋引換券」配布等

☆地域拠点西小学校等整備 1億1,987万円

西小学校の長寿命化工事と学童保育施設、東大芦コミュニティセンターの一体的整備に向けた設計業務

☆東京サテライトオフィスの開設 695万円

高輪ゲートウェイシティにサテライトオフィスを設置し、情報発信や都市交流の拡充、企業誘致、地元企業との交流や販路拡大等の促進

☆全てのこどもが安全・安心に成長できる環境づくり 7億605万円

妊娠・出産時の給付金に市独自の上乘せ給付、高校3年生相当年齢までのこども医療費助成等

☆公共交通の活用促進 2億7,936万円

「AI活用型オンデマンドバス」の導入に向けた準備を進め、利便性の高い公共交通を構築

☆花木センターの再整備 3億2,529万円

さつき祭りをはじめ様々な催しに対応できる新たなイベントスペースを整備

☆鹿沼の魅力創出 3億6,201万円

新卒者就職祝金や奨学金返還支援による移住・定住、就労の促進等、いちご市宣言10周年のPRの充実

☆防災・消防機能の充実 5億7,812万円

救助工作車および消防団車両更新、自主防災会支援、防災広場の整備等による地域防災力の強化

☆野生鳥獣対策 9,877万円

クマ被害防止対策として捕獲や警戒パトロールの強化、シカ・イノシシ等の捕獲報償金の交付等

☆鹿沼工業団地雨水排水対策事業 2億4,296万円

鹿沼工業団地内に雨水貯留管を整備、管路施設の調査・診断

☆道路整備 12億4,572万円

道路等の新設・改修、長寿命化対策、JR鹿沼駅自由通路整備に向けた基本設計

☆次期クリーンセンター整備 【債務負担行為※】3,500万円

次期クリーンセンターの整備を見据えた基本構想を策定するための基礎調査
※複数年度にわたる事業において、あらかじめ予算で後の年度の債務を定めておく制度です。

☆幼保連携型認定こども園の整備支援 3億9,673万円

入所児童の低年齢化のニーズに対応した施設整備

☆スポーツ施設整備 4億3,522万円

サンエコ自然の森サッカー場の人工芝更新とミスト散水栓などの設備の新設

☆健康都市かぬまの推進 4億4,068万円

胃内視鏡検診を新たに導入、予防接種の助成、意識啓発や健康教室の充実等



◀給食の様子



▲上空から見た西小学校



▲再整備後の花木センターイメージ図



▲サンエコ自然の森サッカー場